



戦争を風化させない会

The Unforgotten Sacrifices of War

ニュースレター 2023.3.1

グアム鎮魂社慰霊祭2022

令和4年11月26日、第10回グアム鎮魂社慰霊祭が挙行されました。

新型コロナによる旅行制限が緩和され、ワクチン接種証明等の条件付きではありますが、直行便を利用して日本との往復が滞りなくできるようになったばかりでした。

今回も昨年に続いて地元グアム崇敬賛助会との共催となり、日本からは、副代表：押尾泰典氏を含めて3名の参加を戴きました。

式典は昨年急逝したポール・清水氏に代わってギル・篠原代表とその一族の協力によって進行了ました。



日・米・グアムの国歌斉唱の後、ルーズ・レオンゲレロ (Lourdes A. Leon Guerrero) 知事、アマンド・シェルトン (Amanda Shelton) 上院議員のスピーチに続いてマックグロス神父による祈りが行われ、続いて高野山真言宗薬師院の小野剛賢法主による法要が営まれました。



その後全員による献花、黙祷を経て90分ほどで終了しました。昼食をはさんで故ポール・清水氏の墓参をしたのち、南部のアガット村へ移動して、横井庄一さんによる「和」の文字が刻まれた慰霊碑の前で地元祭を行いました。アガットでの祭事は10年ぶりです。

式典の様子は会のホームページのメニュー「第10回慰霊祭」でご覧戴けます。

<http://www.fuka-sasenai.com>

次回の慰霊祭は、令和5年7月1日(土)に開催する予定です。



L.A.レオンゲレロ知事



A.シェルトン上院議員

◇観音像建立計画について◇

昨年の慰霊祭前日、掃除を兼ねて日本と地元の会友が集まった際、鎮魂社の南側に観音像を建てたらどうか、という案が出されました。

以前から樹の根元に卒塔婆が建ててある場所で、近くに放置された花壇があって、ここに像を建てられそうに思います。島内のキリスト教会や公園等にマリア様の像が建っていることがありますが、観音像とマリア像は信仰の上で非常に近い位置づけなのです。

設置についての具体的な方法、募金を含めた予算の計画、許可の取得、施工について協議を進めていきたいと思っております。

なお敷地内に神社と観音像を併存させても宗教上の問題はありません。

このほか、鎮魂社の周りに防風植樹をしたらどうか、というご意見も戴きました。

今後も引き続き鎮魂社敷地内の整備をしていきたいと考えています。あわせて皆様のご協力をお願い致します。



鎮魂社の管理は地元の崇敬賛助会有志によって行われています。年末から年始にかけて本殿周辺のペンキ塗りをしました。

昨年末に壊されてしまった賽銭箱の修理、文字の擦れや汚れが気になる説明看板の取り換え、そして鳥居のペンキ塗りも必要です。またマンガン山の説明看板取り換えも予定しています。

会費納付およびご寄付のお願い

新型コロナによる規制によって毎年続けていたグアム鎮魂社の例祭を開催できませんでした。このため戦争を風化させない会では、年会費の請求を停止しておりました。

令和5年度は渡航規制等の制限が緩和されたことから、4年ぶりに靖国神社様において鎮魂例祭を開催する予定で準備をすすめています。また、観音像建立の計画もスタートしています。会友の皆様におかれましては、年会費およびご寄付のお振込みをお願い致します。

年会費：個人5000円 法人10000円 ご寄付：ご随意金額

振込先：りそな銀行 網島支店(637) 普通1710018 戦争を風化させない会

なお、会友名以外のお名前でお振込み下さる場合は、会の事務局に電子メールでその旨をご連絡下さい。ご指定名で領収証を発行いたします。 office@fuka-sasenai.com

【戦争を風化させない会 役員一覧】

会長 高市早苗

副会長 杉田水脈 田沼隆志

代表 芳賀建介

副代表 押尾泰典

グアム代表 Eugene Camacho 監事 瀬口正久

理事 小野剛賢 清水夕子 瀬口香織 田中優至 田村かおる 山寺 圭 渡辺智志

☆実務担当として次の役を置いています：顧問・催事・幹事・会計・広報・事務局

発行人：横浜市港北区仲手原二丁目43-37「戦争を風化させない会」 押尾泰典